

## 目標達成計画

作成日 : 平成 24年 2月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化した場合や終末期に向けての事業所の方針や可能な対応方法を、できるだけ早い段階で書面で説明し、家族の意向を確認し同意を得る機会を確保していない。	重度化した場合や終末期に向けての方針を確認し、職員間で共有し取り組む体制をつくる。	重度化した場合や終末期に向けて事業所として可能な対応策、困難事例を含めて書面の作成。そして、家人に入所時、説明する機会を確保する。重度化した場合も、再度家人と話し合う機会を確保し承認を得る。	12ヶ月
2	45	希望や意向を表出できない利用者が増えていて、入浴時間を楽しむ事ができていない。	個々にそった支援ができるように、入浴の様子を情報収集する。	入浴に関する情報シートを作成し、希望や意向を確認する。その後、個々にそった支援の実施。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。